

会 議 録		令和 5 年 2 月 17 日 作成	令和 8 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府伏見警察署協議会（令和 4 年度第 3 回）		
開催日	令和 4 年 12 月 16 日（金曜日）		
時 間	午後 2 時から午後 4 時 45 分までの間（165 分）		
場 所	京都府伏見警察署 道場		
出席者	小島会長、森口副会長、奥田委員、長尾委員、廣瀬委員、橋本委員 黒川委員、田原委員、ブラドリー委員、寺内委員 （欠席 服部委員、早野委員、内藤委員） 計 10 人		
	署長、副署長、会計課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長 警備課長、広聴相談係長、交通総務係長、交通総務係主任、交通指導係員 計 12 人		
諮 問 事 項	1 交通事故防止について（運転シミュレーター類の体験） 2 伏見稲荷大社初詣雑踏警備について		
会 議 内 容	1 署長挨拶 司会 副会長 2 会長挨拶 会長会議結果の報告 3 運転シミュレーター類の体験 4 協議 (1) 諮問事項説明 交通事故防止について～交通課長		
	【委員】運転シミュレーターなどを体験したことで、加齢によって反応速度が遅くなることを改めて認識した。運転シミュレーターなどは、どのような場面で活用されているのか回答願いたい。 【警察】交通安全に関する各種啓発活動において活用している。 【委員】業務で車両運行する職員に対して安全運転を呼び掛けているが、なかなか浸透しない。運転シミュレーターなどを活用した交通安全教室の実施が可能であるか否か回答願いたい。 【警察】事業所などに対しては、訪問の上、交通安全運転教室を実施している。要請があれば、運転シミュレーターなどを活用した交通安全教室		

の実施は可能である。

【委員】運転シミュレーターなどが交通安全にもたらす効果などを回答願いたい。

【警察】本日体験していただいたとおり、年齢に応じて反応速度が遅くなる傾向を確認できる上、自身の運転の特徴を知り、瞬時判断力、俊敏性の現状を認識することにより、安全運行に効果を発揮するものと認める。

(2) 諮問事項説明

伏見稲荷大社初詣雑踏警備について～地域課長

【委員】雑踏警備は、ただ単に警察官を配置しているものだと思っているが、どのような点に注意して、事故防止が図られているのか説明願いたい。

【警察】配置にあつては、実査を重ね、参拝者の動線確認、滞留状況の予想、注意を要する場所などを綿密に調査した上で、必要な人員を配置している。また、主催者、警備会社、公共交通機関と連携し、周辺店舗の理解と協力を得ながら雑踏事故の防止を図っている。

【委員】入国上限撤廃に伴い、外国人の参拝客の増加が予想されるが、雑踏現場において、日本語を理解できない外国人に対して、どのような対策が行われるか説明願いたい。

【警察】外国語指定通訳人の効果的運用に加え、数ヶ国語で注意事項などがアナウンスできる通訳機能付ハンドメガホンを活用して、外国人参拝者の各種事故防止を図っている。

【委員】通訳機能付ハンドメガホンから流れる注意事項などは、アメリカ人としても、非常に聴き易い上、分かり易い内容で、高い有効性を感じた。今後も活用されるのか説明願いたい。

【警察】適切に有効活用を図りたい。

(3) その他

【委員】来年4月から、自転車を乗車する際、ヘルメットの着用が義務付けられる記事を見たが、取締りの対象となるのか回答願いたい。

【警察】自転車乗車時のヘルメット着用は努力義務とされているため、今後、着用について啓発を図っていく。

5 事務連絡

令和4年度第4回伏見警察署協議会の開催は、令和5年2月中旬に実施予定である。

以上

第3回京都府伏見警察署協議会の開催状況

